

生涯学習だより 2017年(平成29年) 11月 Vol. 196

生涯学習だよりはWEBでも配信中！フルカラーでご覧いただけます。 [ございんホール](#) [検索](#)

【開催】蔵王ふれあいクリスマスコンサート

ございんホールでクリスマスコンサートを開催いたします。

本場ヨーロッパの歌劇場で活躍するオペラ歌手の千代崎元昭氏と、蔵王在住のシンガーソングライター幹 miki さんが、クリスマスにふさわしい名曲の数々をお届けします。また、ゲストとして小村崎伝承芸能保存会の子どもたちが伝統の踊り「春駒」を「蔵王歌おう会」が合唱を披露いたします。コンサートに合わせ、ロビーには巨大クリスマスツリーが登場、町内のお店がブースを出し軽食も楽しめます。ございんホールのクリスマスを、一緒に楽しみましょう！！

- ・日時／12月17日(日) 午後2時 開演(午後1時30分 会場)
- ・会場／蔵王町ふるさと文化会館 多目的ホール
- ・出演／千代崎元昭(オペラ歌手) 赤松充子(ピアノ) 幹 miki(ヴォーカル・ピアノ) Tacchy(アコースティックギター) 駒込綾(ヴァイオリン) Miuji(パーカッション) 小村崎伝承芸能保存会 蔵王歌おう会
- ・曲目／コンテパルティロ(タイムトゥセイグッバイ) オーソレミオ 誰も寝てはならぬ(オペラ「トゥーランドットより」)他
- ・チケット／全席指定 500円 11月21日(火)午前10時から発売(小学生以下無料、入場整理券を配布します。)
- ・チケット販売所／蔵王町ふるさと文化会館および町内各地区公民館
- ・主催／ふれあいコンサート実行委員会
- ・共催／蔵王町 蔵王町教育委員会
- ・お問合せ／生涯学習課 電話33-2018



千代崎元昭



幹 miki

※なお、12月2日(土)14時より、ございんホールロビーのクリスマス飾り付け会を開催します。皆で3mのクリスマスツリーを飾りつけ、ロビーを可愛くデコレーションしませんか？皆様のご参加をお待ちしております！！

【開催】蔵王町公民館講座「初心者のためのギター教室」

初心者はもちろん、もっと上達したい方まで解りやすく学べる教室です。ギターを弾いて楽しみながら、基礎から少しずつテクニックを身に付けていきましょう♪今回はアンサンブルにも挑戦します♪たくさんのご参加お待ちしております！

- ・日程／12月1日、15日 1月12日、26日 2月9日、23日(各金曜日)
- ・内容／ギターの構えと簡単なメロディー、伴奏とメロディーに挑戦、ソロを弾いてみよう
- ・時間／午後7時から午後8時30分(午後6時30分集合)
- ・会場／蔵王町ふるさと文化会館 研修室
- ・募集人数／15人
- ・講師／野地晃先生
- ・参加費／各回500円
- ・持ち物／ギター(クラシック、フォーク) 筆記用具、足台をお持ちの方は持参してください
- ・その他／ギターの貸出も可能ですが、数に限りがありますのでご相談ください。
- ・お申込み／生涯学習課 電話33-2018



【開催】日本漢字検定協会「漢検」申込み受付中！

自分の実力を試す良い機会です。楽しみながら受けてみませんか。

一般の方はふるさと文化会館へ、小中学生は学校またはふるさと文化会館へ申込書と検定料を封筒に入れてお申込みください。

- ・検定日／平成30年1月27日(土)午前9時30分～
- ・申込期限／12月12日(火)まで
- ・会場／蔵王町ふるさと文化会館
- ・申込場所／蔵王町ふるさと文化会館
- ・お問合せ／教育総務課 電話33-3008



【報告】蔵王町文化祭・民謡舞踊発表会・蔵王ふるさとファンタジー

11月4日(土)、5日(日)に「第41回蔵王町文化祭」が開催されました。また今年は4日に「第36回蔵王町民謡舞踊発表会」と5日に「第13回蔵王ふるさとファンタジー」を併せての開催となりました。文化祭では写真、書道、手芸、華道、絵画など町民の皆様が丹精を込めて作り上げた作品が多数展示されました。民謡舞踊発表会では、蔵王町文化協会の民謡舞踊部に加盟する各団体の唄い手、踊り手、三味線・太鼓・尺八演奏者が自慢の唄と踊り、演奏を披露しました。蔵王ふるさとファンタジーでは琴、合唱、よさこい、オカリナ、社交ダンス、HIPHOPダンス、フラダンス、カラオケなど多様な15団体が日頃の練習の成果を発表しました。

2日間で延べ約1,000人の来場者があり、蔵王町で文化と芸術の秋を満喫していました。



【報告】蔵王町公民館講座「蔵王町での家庭野菜づくり講座」



7月10日から5回にわたり開催しました。雨の影響で延期となった回もありましたが、10月には、とてもおいしいレタスとブロッコリーを収穫することが出来ました。参加者の皆さんはお互いに交流を深め、積極的に参加していたようでした。畑の提供と技術指導してくださったエコファーム蔵王(株)の皆さん、ご協力ありがとうございました。

第6回 ございんゆるコラム

冬が近づき朝晩はひときわ冷え込む季節となりましたね、風邪などひいていませんか？さて、みなさんは会話の中で「小春日和(こはるびより)」という言葉を使ったことがありますか？若い人にはあまり馴染みのない言葉のせいか「春って入っているし、春先の天気じゃないの？」と言葉の意味を間違っって認識している方が多いようです。いえいえ、小春日和とは晩秋から初冬にかけて、移動性高気圧に覆われたときなどの穏やかで暖かい天候のことをいうそうですよ。

小春(こはる)とは旧暦10月のことで現在では11月に相当し、この頃の陽気が春に似ていることから、こう呼ばれるようになったそうです。俳句においても「小春日和」・「小春」は冬の季語になるんですね。ちなみに「春日和」という言葉もあり、こちらは正真正銘春に使われる言葉なんです。小春日和が過ぎたら冬はすぐそこ。それまでの一時を穏やかに過ごしたいですね(^_^)

問い合わせ／蔵王町ふるさと文化会館 電話：33-2018 FAX：33-2019
平成29年11月15日発行 編集 蔵王町教育委員会生涯学習課